

# じっけん 実験 のてびき

## しきさい しんり しゃしんちょう 色彩と心理の 写真帖 —フォトグラフィックと知的財産— ちてきざいさん

創造理工学研究科経営デザイン専攻 創造理工学部社会文化領域 森康晃研究室

### じっけん 実験のポイント

『**写真は未来を撮影できません。写した瞬間に過去になります。**』

**でも、素晴らしい思い出や美しいものを記録する力があります。』**

スマートフォンの登場により、写真を写すことは誰にも簡単にできるようになりましたね。

シャッターを押して写真を撮ること自体は誰でも簡単に行うことができます。

しかし、「自分の感じたものをどう表現するか?」、「何を表現すれば自分を伝えることができるか?」といったことは、なかなか簡単ではありません。

本実験教室は、『自分の感じたことをどう相手に伝えるか?』について考えながら、

写真の表現について学び、写真を写してみることがとても楽しくなるような学びの

教室です!

あわせて自分の表現を知的財産として守ることの大切さについても学びましょう!

じっけん では、“しゃしんが”として せかい で かつやく されている『こひらなおのりせんせい』が しゃしん たの 楽しさ

ひょうげんほうほう について おし えてくれます！

## も もの 持ち物

- しゃしん さつえいかのう きき (スマートフォン、カメラなど)
- ひっきようぐ

## ふくそう 服装

- うごきやすい 服装 (サンダルは 禁止)

## じっけん 実験メニュー

### 【事前課題】

じぶん が 今ま でにみた きいろ の なか で、“だいす きな きいろ ”や“かんどう した きいろ ”や“びっくりした きいろ ”や“まいにち み きいろ ”などの『きいろ』の色を 写真 で 撮影 してください。

※撮影した 写真 (1枚) は 以下 のアドレスに 提出 してください。

### <課題提出先>

■送信先 アドレス：[s-shima@akane.waseda.jp](mailto:s-shima@akane.waseda.jp)

■宛先名：早稲田 大学森 研究室

■メールタイトル：ユニラブ 事前 課題 提出 (参加者 氏名 を 記載)

■メール本文：以下の 項目 を 添付 ください。

- 課題 の 写真 1枚

→できるだけ 高画質 の 画像 で お願い いたします。(画像 サイズ 1M以上 推奨)

※わからない 場合は、撮影 された 画像 を そのまま お送り ください。

- なぜその 写真 を 撮影 したか (箇条書き でもよいので 理由 を 簡単 に 説明 下さい。)

### 【実験当日】

1. みんなが 写した 写真 を 見てみよう！

2. 自分が 写した 写真 を 相手に「どう 表現 するか」、「どう 伝えるか」 考えてみよう！

3. 自分が“感じたこと”、“伝えたいこと”を、写真を写して表現しよう！

4. 自分の表現を知的財産として守ることの大切さを学ぼう！

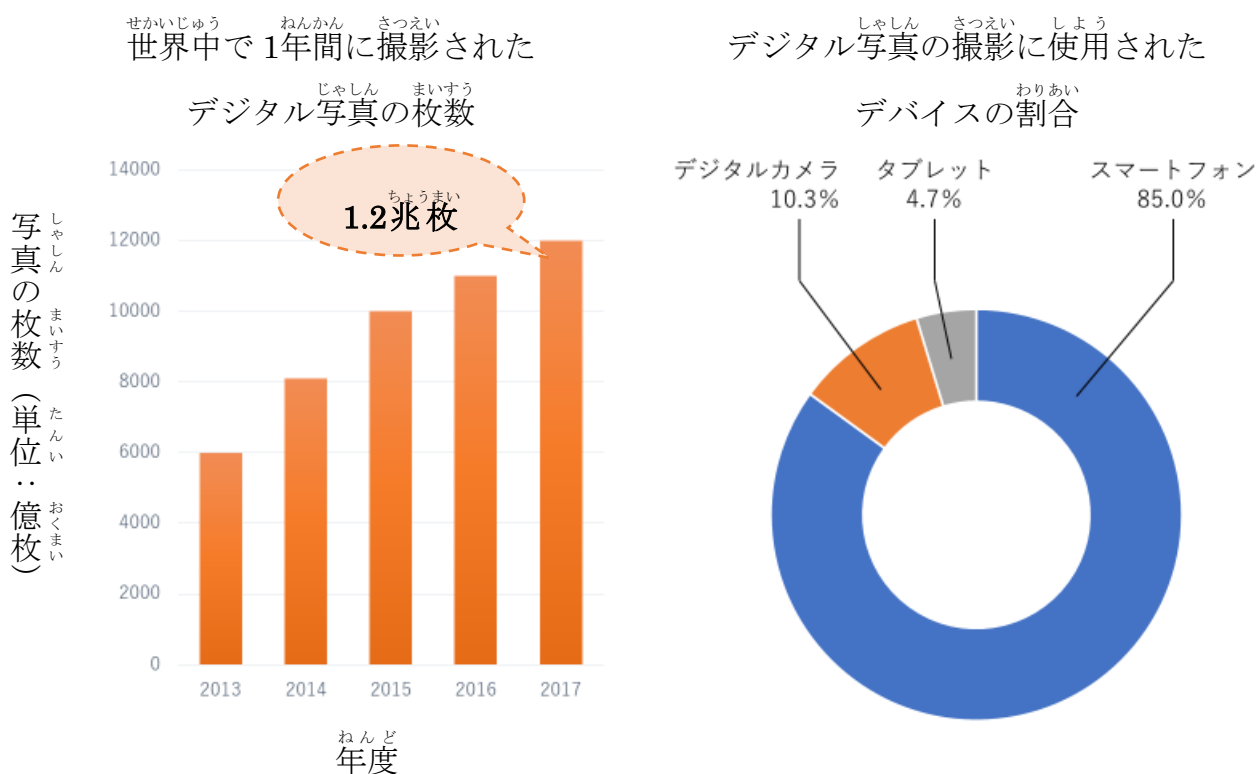
## かんが 考えてみよう

『きいろ』をテーマにした写真を写したとき、「自分が感じたこと」や「自分が伝えたいこと」を写真で表現するためにはどのようなことに注目したらよいか考えてみよう！

## みじか 身近な写真

スマートフォンの登場により、写真を撮ることは身近になりました。

世界中では、毎年1兆枚以上（2017年には1.2兆枚）の写真が撮影されています。



出展：Business Insider, “People will take 1.2 trillion digital photos this year — thanks to smartphones”

## みなさんにひとこと

「感じたことをどう伝えるか？」について考え、楽しく写真について学びましょう！

ちゅういじこう  
注意 事項

じぜんかだい  
事前 課題 として『きいろ』をテーマにした しゃしん  
写真 を 1枚 提出 していただきます。  
しやうさい  
※詳細 は「実験 メニュー」を ご覧 ください。